



ステージ II： あなたの行動特性の強度表

DISC® Classic 2.0

セクション I

ここからの4ページは、あなたの回答の結果から導かれた、各DISC®特性におけるあなたの強度レベルを示す言葉の説明です。

D 特性

あなたの示したD特性の強度からすると、あなたは次のような言葉で表現される行動をとることが多いかもしれません。これらをよく読んで、あなたが自分の強みであると思っている言葉を○で囲み、改善点と思われるものはアンダーライン（あるいはマーカーペン）で強調表示してください。

自己批判的： この特性では、あなたにとって反省や内省はごく自然のことであり、自分の欠陥や弱みを分析することも嫌いません。このような分析は、あなた自身と組織に役立つ、優れた洞察を導き出します。しかし、自分自身に対して過度に批判的になって参画を控えたり、さらには、その過度に批判的な姿勢を他人にも押しつけがちなので気をつけましょう。

でしゃばらない： あなた自身の能力について控え目であることから、自分自身に光を当てたり、自分の達成に対して、評価を求めることはあまりありません。あなたが「高い要求」をつきつけることがないことから、他の人たちはあなたと一緒に仕事を進めることに高い価値を認めています。しかし、あなたがさらに効果性を高めるために、何が必要かを他の人たちに分からせるためにも、もっと発言を増やすべきでしょう。

控えめ： 遠慮がちで、感情を抑えた態度を示すあなたは、他の人たちと仕事をしているときに、緊張を和らげるために、機知に富んだ言葉をはさむことがあります。しかし、あまりに控え目な態度を続けることにも問題が伴います。つまり、他の人たちがあなたの意見を真面目に受け取らず、ひいてはあなたを尊重しなくなる可能性があります。

現実的： あなたがしっかり地に足をつけて行動すると、非現実的なアイデアや夢想的な提案をきちんと見極めて、他の人が無駄な努力をしないで済むようになります。しかし、あまりに現実的になりすぎると、月並みで創造性のない仕事を支持することにもなりかねません。

賛否両論を考慮する： 注意深い検討は、すぐれた結果を生み出します。将来のコストに対する利益を測定することを通じて、あなたは最善の選択を行うことができます。しかし、このスキルも行き過ぎると、優柔不断や心の迷いに結びつくこともあり得ます。

遠慮がち： あなたは、他の人たちにとって脅威をもたらすことのない、優しい人物と受け止められており、権力闘争や個人的対立に巻き込まれる可能性も少ないとみられています。この傾向に伴う欠点は、あなたの出したアイデアが当然受けるべき評価を受け損なうことがあるという点です。

保守的： 組織内の伝統を守り続けることによって、秩序正しい進展がもたらされます。しかし、あなたが必要な変化を邪魔してしまう場合には、裏目にでるでしょう。



ステージ II： あなたの行動特性の強度表

DISC® Classic 2.0

セクション I

i 特性

あなたの示した i 特性の強度からすると、あなたは次のような言葉で表現される行動をとることが多いかもしれません。これらをよく読んで、あなたが自分の強みであると思っている言葉を○で囲み、改善点と思われるものはアンダーライン（あるいはマーカーペン）で強調表示してください。

人を信じる：あまり疑問をはさまずに、他の人たちを信じることはさすがに長所と言えます。特に、疑い深い人たちと働くときには重要となります。本当の信頼は、前向きの、ポジティブな関係から生まれるからです。しかし、あまりにこの傾向が過ぎると、あなたは幼稚すぎると思われる危険も伴います。

影響力がある：他の人たちを動機付け、行動に駆り立てるあなたの能力は、優れたリーダーに備わる特性となります。しかし、この能力を通じて、他の人たちを誤った方向に導いたり、間違ったことを伝えることのないように、あなたが正直に、責任ある行動を取る必要があることも理解することが大切です。

愛想がよい：快活で、人付き合いのよいあなたは、どのような状況にも上手に適応し、共通のゴールの達成に貢献します。しかし、他の人たちから反対されることを恐れて自分の本当の意見や考えを隠そうとする場合には、煮え切らない人、あるいは中身がない人と評価される可能性があります。

社交的：他の人たちと活発に交流することから、あなたはたくさんのアイデアを交換する場面で、いつも中心を占めています。この特性は、グループに溶け込むためにあなたの支援を必要としている内向的な人たちと接するときには歓迎される特性です。しかし、締め切りが迫っているときや仕事に真剣に取り組むべき時に、このような社交性は歓迎されません。

寛大：職場においては、見返りを全く求めずに、自分の時間とエネルギーを注入する態度を意味します。グループの共通ゴールを達成することを助ける、優れた特性です。しかし、あなたが数多くのプロジェクトに関わっているような場合には、何に対してもイエスと言わずに、自分の時間とエネルギーを確保することに努めるべきです。

落ちついていいる：これは、あなたが新しい状況、人間、問題に出会った時に、自信をもって対応する態度を指します。物事に対し過剰に反応することはなく、どのような状況に対しても冷静に対応するので、他の人たちからの尊敬を集めます。しかし、他の人たちの心配ごとなどに無関心に対応していると、あなたへの信頼が損なわれることもあります。

人を引き付ける：相手の感情を理解する能力と、リーダーシップ能力を併せ持つことによって、あなたは他の人たちからの関心を集め、他の人たちを説得することができます。しかし、この魅力を過度に使って、人を操作したり利用したりしてしまわないように注意しなければなりません。



ステージ II： あなたの行動特性の強度表

DISC® Classic 2.0

セクション I

S 特性

あなたの示した S 特性の強度からすると、あなたは次のような言葉で表現される行動をとることが多いかもしれません。これらをよく読んで、あなたが自分の強みであると思っている言葉を○で囲み、改善点と思われるものはアンダーライン（あるいはマーカーペン）で強調表示してください。

おだやか：問題が発生したときにもおだやかなムードを保ち続けることによって、あなたはプロジェクトを軌道に乗せ、対立を収めることができます。しかし、あまりに身を引いた態度をとり続けると、メリハリに欠けるリーダーシップに陥ったり、芳しくないプロジェクトの結果が伴う危険が生じます。

独占的：あなたは、人に任せられない重要なプロジェクトは、ごく自然に指揮を取ろうとします。また、プロジェクトが自分のものであり、自分の責任であるという姿勢は、チームに対して価値ある貢献をもたらします。しかし、この傾向が行き過ぎると、このプロジェクトは自分にしかできないという姿勢が伝わり、他の人たちを遠ざける可能性があります。

現状に満足：この特性では、あなたは常に安定した満足感を示し続けます。その結果、他の人には、満ち足りた、愛想のよい人物に映ります。しかし、この傾向が行き過ぎると、退屈した無関心な人物とみられる恐れもあります。

非活動的：あなたは、常に安定したペースで仕事を続け、エネルギーの爆発や熱情のほとばしりを示すことは避けようとしています。これは、効果的な成果を生むために安定した仕事振りが必要とされるときに強みとなります。しかし、直接的な行動が求められるときにあなたが傍観者の立場をとり続けると、仕事の質を損なう恐れがあります。

リラックスしている：困難な問題に立ち向かっているときに、あなたが皆を安心させる、ゆったりした態度を示すとグループに大きな安心をもたらします。しかし、あなたがあまりにゆったりしすぎていると、他の人たちはあなたがすべてに無関心で、無感動だと感じてしまうこともあります。

自分をおさえる：生産性を低下させる激しい論争や、個人的な対立に巻き込まれることを避けようとするときに、この特性は役に立ちます。しかし、あなたがこの特性を過度に示し続けると、他の人たちが近寄りたく感じたり、あるいはあなたの熱意のなさに失望を感じるといったケースも出てきます。

思慮深い：あなたは、極めて思慮深く秩序だった方法で、仕事を進める傾向にあるかもしれません。あなたが最善の解決を求めるために、あらゆる角度からその意味を注意深く考慮するというときに、この特性は強みになります。しかし、あなたが考えることに時間を使いすぎて、行動のためのエネルギーを使い果たしてしまうようなケースでは、逆に弱みになります。



ステージ II： あなたの行動特性の強度表

DISC® Classic 2.0

セクション I

C 特性

あなたの示した C 特性の強度からすると、あなたは次のような言葉で表現される行動をとることが多いかもしれません。これらをよく読んで、あなたが自分の強みであると思っている言葉を○で囲み、改善点と思われるものはアンダーライン（あるいはマーカーペン）で強調表示してください。

分析的：あなたは課題に取り組むときに課題に伴う細部や結果をしっかりと計算し、冷静な論理を活用します。直感に頼るよりも論理を優先させることによって、計画性を伴わない解決法を回避することができます。しかし、この傾向によって創造性の発揮を抑え込むような場合には弱みとなります。

敏感：この特性が、取り組んでいるプロジェクトの機微や微妙な点を、あなたに気付かせることに役立つ場合には、大きな強みになります。しかし、もしこの特性があなたをあまり意味のない細かい問題や障害に目を向けさせるようになると弱みになることもあります。

分別がある：複雑な問題の解決にあなたの経験や知恵を活かすことが、この特性の発揮の典型的な例になります。しかし、もしあなたが新しいアイデアに耳を傾けない場合には、自分の経験に頼り過ぎる傾向が弊害を生むことがあることを理解しておきましょう。

回避的：この特性は、他の人と関わる時、あなたが性格の不一致や不和のある人とは関わらないようにする傾向を意味します。これは、あなたにとって心の安定という利益をもたらします。しかし、この傾向が強くなりすぎると、他の人とのコミュニケーションに断絶を生み、あなたの信用を損なうことに結びつく可能性があります。

自分を持っている：あなたは自分の立場を主張し、自分の意見を述べることに躊躇を示すことはありません。これは、間違いなくあなたの強みとなりますが、現実にはどれほど他人に依存しない人であっても、仕事上では他の人たちと前向きな関係を保つことが求められる、という事実もしっかり理解すべきです。

独善的：あなたは自分のやり方が正しい方法だと信じていることが多いでしょう。これは大きな強みになります。このような感覚が、強いリーダーシップと意思決定にあなたを導きます。しかし、この傾向が強くなり過ぎると独りよがり、尊大な印象を与えることもあります。

自説を曲げない：妥協することによって混乱が生ずるような場合に、さまざまな課題に対して確かなアイデアを提供する能力は強みになります。さらに、見解をはっきり述べられるあなたの能力はどのような職場でも高く評価されます。しかし、チーム内でこの態度が過剰に示されると、あまりにとげとげしいという印象を与える危険が伴います。